

水田センサ応用による農地の塩害被害最小化に向けた実証

提案者

株式会社NTTドコモ

要件

2

実施地域

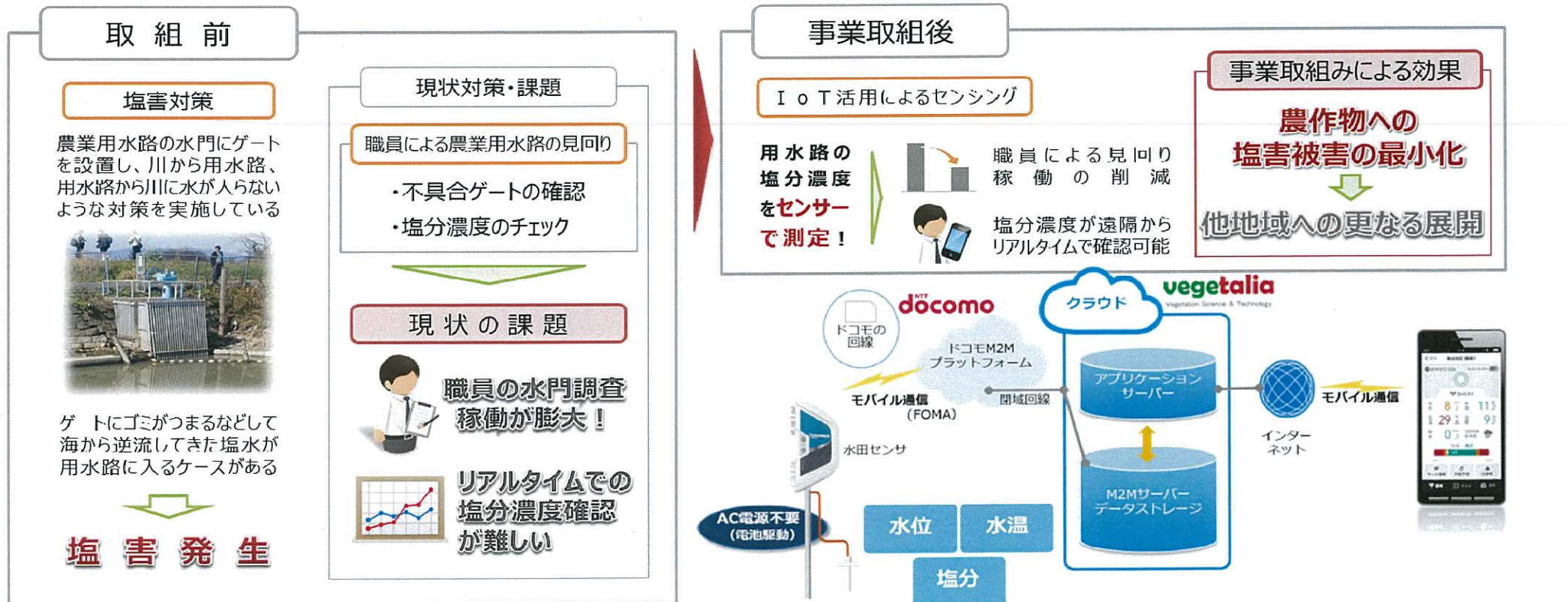
佐賀県佐賀市

事業概要

新潟市とNTTドコモによる「革新的稲作営農管理システム実証プロジェクト」を応用し、農業用水路の水門付近に設置した水田センサから塩害の発生状況(塩分濃度)をリアルタイムに把握し、迅速な対応を可能とすることで、農作物への被害を最小限に抑える塩害対策モデルを実証する。本事業により、塩害状況みまわり稼働の削減と用水路への潮水侵入状況の監視を行う。

●水田センサ活用による農作物への塩害被害の最小化を実施 : 塩害発生回数 0回

●稼働・燃料費削減 : 経費換算2,918,258円の削減



※ センサとクラウドの仕組みは、総務省のICT地域活性化大賞2016で優秀賞を受賞